



みんなでつくろう、
これからの医療プロジェクト
設立趣旨とご協賛のお願い

2021年7月吉日
一般社団法人ピーペック

ごあいさつ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私は3歳で腎臓病になり、18歳から血液透析を始めました。現在、透析歴は35年目です。

長きにわたり、自身の病気や仕事で病気に伴う様々な苦悩と向き合ってきた中で、「病気をもつ人を支援したい」、「医療の恩恵を受けるだけでなく、貢献したい」という強い思いに駆り立てられ、2010年にペイシェントフードを設立しました。

活動の1つとして、病気をもつ人の経験や思いを創薬に活かすため、製薬企業社員向け講演・研修を行ってきました。病気をもつ人たちが、自分の経験が医療を変える力になると気づき、病気であることはマイナスではないと、既存の価値観が大きく転換していくのを目の当たりにし、私は、病気をもつ人が「生きる力」を取り戻し、その力が社会に波及したとき、医療はもっともっと良いものになると確信しました。また時を同じく、疾患横断的な取り組みが必要と考えるようになりました。

そうして、病気をもつ者は可哀そう、護られる存在という社会の価値観をぶち破り、病気をもっているからこそ「社会を変えるパワーがある!」「カッコいい!」と思われるようにしたいという思いに共感したメンバーと共に、2019年に一般社団法人ピーベックを設立しました。

人は病気になった時、社会の価値観を通じてできた「患者」という枠組みに支配されがちです。それは「与えられた治療に合わせた生活を送るしかない」という固定概念です。「患者」と呼ばれた瞬間、社会の中で生きる様々な属性を奪われ、主体性を失ってしまうのです。

だから、私たちはこの世から「患者」という言葉をなくしたい。私とあなたを「患者」という言葉で分断させたくない。私たちは一続きの地平に生き、たまたま私は病気をもっているだけなのです。

病気をもつ人が、当たり前前に社会参画して生きていける社会は、誰もが生きやすい社会です。ピーベックは、病気をもって生きる当事者を中心に、多様な価値観を取り入れながら「病気があっても大丈夫!」と言える社会の実現に向けて活動しています。

「みんなでつくろう、これからの医療 <People's Power flow into Healthcare : PPH> プロジェクト (PPH プロジェクト)」は、あらゆる人が立場を超えてこれからの医療を一緒に考え、創っていくためのプロジェクトです。

病気をもつ人が治療のために生活を諦めるのではなく、自分らしい生活のための治療ができるように。そして、日本のこれからの医療を素敵なものにするために、病気や資格の有無に関わらず、すべての人たちが語り合い、病気をもつ人視点の治療・薬・サービスを「あたりまえ」にすることを目指します。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、趣旨にご賛同いただき、格別のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

一般社団法人ピーベック
代表理事 宿野部 武志 

みんなでつくろう、これからの医療プロジェクト 設立趣旨

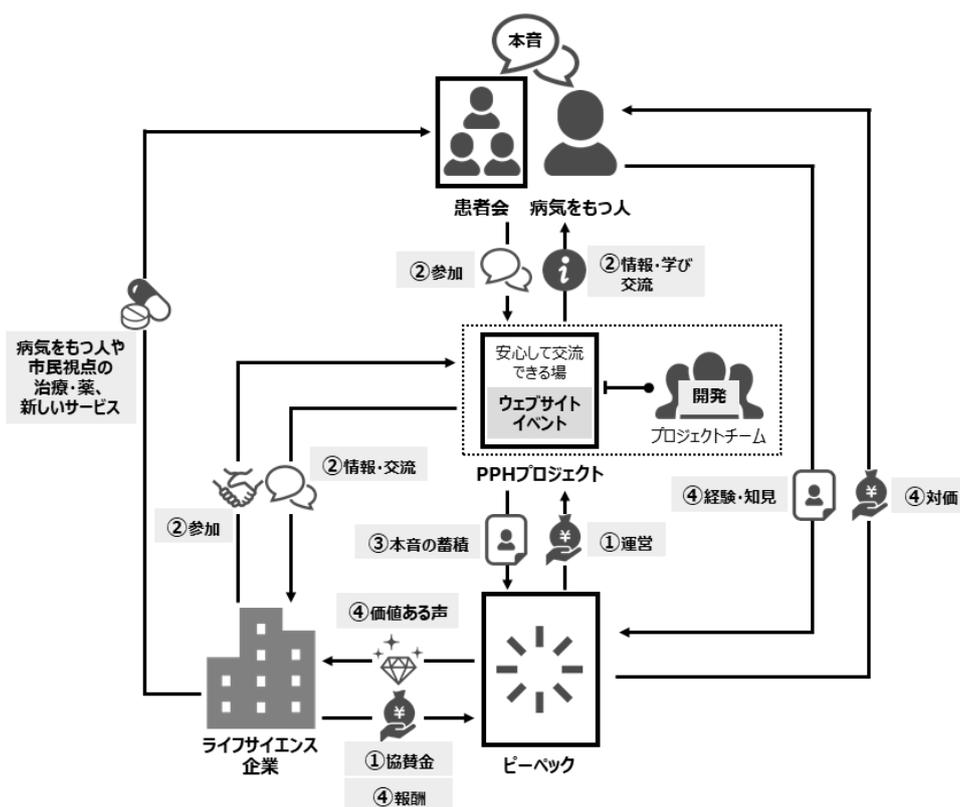
近年「患者参加型医療」や「研究への患者・市民参画 (Patient and Public Involvement, PPI)」の動きが盛んになり、病気をもつ人・患者会とライフサイエンス企業が直接交流する機会が増えています。そこでは病気をもつ人・患者会の「声」とライフサイエンス企業で働く人々の「想い」を伝え合うための対話や交流が重要になりますが、私たちは、どうすればこの「声」と「想い」をうまく繋げることができるか、2019年12月より検討してきました。

その解決策の一つとして、病気をもつ人・患者会とライフサイエンス企業をつなぐ「ハブ/架け橋」としての役割を果たすプラットフォームが必要だと考えるに至りました。

そして2020年11月「ハブ/架け橋」としてプラットフォームを開発し、両者の交流と協働を促進するために「みんなでつくろう、これからの医療プロジェクト」を立ち上げました。

現在、病気をもつ人やライフサイエンス企業の方、行政の方や研究者等あらゆる立場の方々約40名と共に取り組んでいます。

プロジェクトで得られる成果物は、病気をもつ人の価値を活かした「病気をもつ人や市民視点の治療・薬、新しいサービス」です。これは、障害者権利条約策定の際に障害者の思いを代弁するスローガン「Nothing about us without us (私たちのことを私たち抜きに決めないで)」や「患者参加型医療」「よりよいPPIの実現」に通ずるものと考えています。



本プロジェクトはライフサイエンス企業の皆様から信頼いただくため、以下に留意して活動します。

- ▶ 倫理感や透明性を確保する
- ▶ より多くの、良き理解者、賛同者にパートナーとして参加いただく
- ▶ 特定の病気の患者会だけでなく、疾患横断型の組織を構築する
- ▶ 希少疾患などの小さな患者会や、病気をもつ個人とも連携を図る

みんなでつくろう、これからの医療プロジェクト 実施概要

目的	「病気をもつ人・患者会」と「ライフサイエンス企業」をつなぐ【ハブ/架け橋】としての役割を果たし、両者の交流と協働を推進すること
目標	日本のこれからの医療を素敵なものにするために、病気をもつ人視点の治療・薬・サービスを「あたりまえ」にする
対象	病気をもちの方、患者会（患者支援団体）、ライフサイエンス企業、医療者、研究者、興味のある市民
主催	一般社団法人ピーベック
賛同団体 (2021/6 現在)	グリーンループ、認定 NPO 法人希望の会、NPO 法人日本ナルコレプシー協会
協力組織 (2021/6 現在)	NPO 法人患者中心の医療を共に考え共に実践する協議会(JPPaC) 医薬品産業イノベーション研究会

【1】資金協賛（協賛金）募集要項

趣旨にご賛同しご協賛いただける場合は、以下の方法にてお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

用途	<ul style="list-style-type: none"> ▶病気をもつ人・患者会とライフサイエンス企業をつなぐプラットフォーム（ウェブサイト）の構築費用 ▶患者会とライフサイエンス企業が協働するためのガイドラインの開発費用 ▶プロジェクトの活動、ベストプラクティス等を積極的に発信するための費用 →SNS 等による情報発信、プレスリリース、活動報告（年1回）の制作、 ニュースレター（年2回）制作等
目標金額	600 万円
協賛金額	<p>10万円、10以上でお願いします</p> <p>※寄付金控除はありません</p> <p>※ピーベックのHPにて事前了承の上、会社名を公開いたします。また、事業報告書に会社名を記載いたします。</p>
特典	<ul style="list-style-type: none"> ①プロジェクト専用ウェブサイトに「パートナー企業」として法人名称を記載 ②ニュースレター ③活動報告書 <p>5 以上（①～③に加え）</p> <ul style="list-style-type: none"> ④プロジェクト専用ウェブサイトに「ロゴマーク」も掲載 ⑤プロジェクト報告会および交流会へのご参加（2022 年 3 月頃開催予定）
募集期間	2021 年 7 月 11 日～2021 年 12 月 31 日

申込先	<p>所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、メールにてお申込みください。</p> <p>メール：kaori.shukunobe@ppecc.jp</p> <p>担当：一般社団法人ピーベック 宿野部香緒里</p>
支払方法	<p>申込書送信後、2ヶ月以内に指定口座へお振込みください。請求書発行をご要望の場合は、申込書送信時にお申し付けください。</p> <p>※銀行振込のみ承ります。恐れ入りますが振込手数料は貴社にてご負担願います。</p>
振込先 口座	<p>銀行名：三菱UFJ銀行 支店名：烏山支店（358）</p> <p>口座番号：普通預金 0297173</p> <p>口座名義：一般社団法人ピーベック <シャ> ピーベック</p>

【2】 広告協賛募集要項

趣旨にご賛同しウェブ広告を出稿いただける場合は、以下の方法にてお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

用途	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 病気をもつ人・患者会とライフサイエンス企業をつなぐプラットフォーム（ウェブサイト）の構築費用 ▶ 患者会とライフサイエンス企業が協働するためのガイドラインの開発費用 ▶ プロジェクトの活動、ベストプラクティス等を積極的に発信するための費用 → SNS 等による情報発信、プレスリリース、活動報告（年1回）の制作、ニュースレター（年2回）制作等
掲載金額	<p>1 枠：30 万円（税別） ※先着 6 枠限定</p> <p>※寄付金控除はありませんが、損金計上できます</p> <p>※先着順の掲載といたします</p> <p>※完全データ入稿をお願いいたします</p> <p>※ニュースレターおよび活動報告書をお送りします</p> <p>※ピーベックの HP にて事前了承の上、会社名を公開いたします。また、事業報告書に会社名を記載いたします。</p> <p>※掲載期間は 1 年間です</p>
募集期間	2021 年 7 月 11 日～2021 年 12 月 31 日
申込先	<p>所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、メールにてお申込みください。</p> <p>メール：kaori.shukunobe@ppecc.jp</p> <p>担当：一般社団法人ピーベック 宿野部香緒里</p>

<掲載イメージ>



一般社団法人 心臓弁膜症ネットワーク



一般社団法人 全国心臓病の子どもを守る会



認定特定非営利活動法人 日本ICDの会